

平成24年度公立大学法人首都大学東京業務実績報告書(様式)案

中期計画に係る該当項目		Ⅱ 首都大学東京に関する目標を達成するために取るべき措置 1 教育に関する目標を達成するための措置											
大項目番号	1	【教育内容等に関する取組】 入学者選抜～意欲ある学生の確保～						No.	平成24年度計画	自己評価	平成24年度計画に係る実績	事務局コメント	
		23	24	25	26	27	28						平成23年度の実績
中期計画		中期計画の達成状況											
<学部>													
<p>① 本学の基本理念が広く社会に認知・評価されるよう、具体的な教育目標や求める学生像を明確にし、アドミッションポリシー等を通じて社会に対して積極的に発信していく。</p>		<p>(中期計画の達成状況)</p> <p>○ 当該項目における中期計画の達成状況について、把握する。</p> <p>★…中期計画を達成した。 (達成年度に★印)</p> <p>→…すでに中期計画を達成しているが、引き続き実施している。</p>											
<p>② 大学を取り巻く環境変化を鋭敏に見極めながら、アドミッションポリシーに合致する意欲ある学生を獲得できるよう、入学者選抜方法等について創意工夫していく。</p>		<p>(平成23年度の実績)</p> <p>○ 平成23年度の当該項目における実績を把握する。</p>						001	<p>・本学の求める学生像に合致した入学者を確保するため、アドミッションポリシーについて見直しを行う。</p> <p>・入学時における質保証や入学後のコース選択を踏まえ、入試科目の見直しについて、各学部等の考え方を取りまとめ、全学的な議論に発展させる。</p> <p>・入試区分別の入学後の成績、活動、卒業後の進路等の追跡調査を実施し、今後の入試制度の検討を行うため活用する。</p> <p>・学習指導要領の改正に伴い、平成27年度入試科目の見直しに向けて、準備を行う。</p>		<p>○ 当該年度計画に関する業務実績及びその成果・効果について、客観的なデータ、具体的な取組を把握する。</p> <p>○ ゴシック体で示された最重要課題として積極的に取組んだ事項については、積極的にコメントを付す。</p>		
									<p>○ 法人による自己評価S・A・B・Cの4段階を踏まえて、評価する。</p> <p>S…年度計画を当初予定より大幅に上回って実施している。 (顕著な実績又は特に優れた成果が認められるもの)</p> <p>A…年度計画を当初予定どおり実施している。 (おおむね90%以上)</p> <p>B…年度計画の実施状況が当初予定を下回っている。 (おおむね60%以上90%未満)</p> <p>C…年度計画の実施状況が当初予定を大幅に下回っている。若しくは年度計画を実施していない。 (おおむね60%未満)</p>		<p>○ 東京都として、評価委員会で積極的に評価してもらいたい項目について、補足を加える。</p> <p>※この欄は、業務実績報告書の正式な様式ではなく、各評価委員が評定、評価を行う際の参考として事務局が追記する。</p>		

(中期目標)

- アドミッションポリシーに基づいて質の高い学生を確保するため、選抜方法の充実を図るとともに、その成果を検証し、必要に応じて見直しや改善を図る。
- 大都市課題の解決に意欲を持ち、社会に積極的に貢献する人材を、幅広く募集する。
- 意欲ある学生を積極的に受け入れるため、東京都立産業技術高等専門学校や都立学校等との連携を強化する。

(平成24年度における特色ある取組、特筆すべき優れた実績を上げた取組、その他積極的な取組)

(今後の課題、改善を要する取組)

○ 項目別評価については、本欄等を活用し、優れた点、特色ある点、改善すべき点についてコメントを付す。

○ 当該年度計画に関する業務実績及びその成果・効果について、客観的なデータ、具体的な取組を把握する。

○ ゴシック体で示された最重要課題として積極的に取組んだ事項については、積極的にコメントを付す。

○ 東京都として、評価委員会で積極的に評価してもらいたい項目について、補足を加える。

※この欄は、業務実績報告書の正式な様式ではなく、各評価委員が評定、評価を行う際の参考として事務局が追記する。